

【令和2年度新技術説明会（医療・福祉）】

主催： 科学技術振興機構（JST）

日時： 2021年3月11日（木） 13：30～15：30

開催形式： オンライン（Zoom ビデオウェビナー）

発表者： 知能情報学部 教授 北村達也

タイトル： 「割り箸とストローで発生改善！ 発生訓練支援システム」

発表した新技術の概要：

割り箸やストローを使った簡単な訓練で滑舌や声帯振動を改善できる。本発表ではこれらの訓練を支援する新しい技術を紹介する。割り箸を使った訓練では画像処理を用いて表情筋の動きをフィードバックし、ストローを用いた訓練では加速度センサを用いて振動の状況をフィードバックすることによって訓練効果を高めることができる。

JST の発表技術アーカイブ（発表資料、当日の発表動画を掲載）：

[2021年3月11日 【オンライン開催】医療・福祉 新技術説明会](#)

全体概要：

- ・ JST 主催の新技術説明会として、関西私立大学 10 校の中で医療・福祉系の発表 4 件を集めた『医療・福祉新技術説明会』が開催された。
- ・ 本新技術説明会はもともと昨年 3 月 10 日に JST 東京本部に於いてリアル形式で開催される予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となり、改めて今年 3 月に Zoom ビデオウェビナーによるオンライン形式での開催となった。本新技術説明会としてもオンライン形式での開催は初の試みであった。なお、コロナ禍により次年度もオンラインで開催されることが決まっている。
- ・ オンライン発表会の当日の参加者数は 95 名、北村先生の発表には 76 名が聴講した。
- ・ オンライン開催は、遠方からでも出張することなく容易に参加でき、リアル開催より多数の方に視聴いただけるというメリットがある一方、発表後の質疑応答や産学連携に関するその場での意見交換が行えないなどのデメリットもあった。
- ・ 問合せ先を発表資料に明記しているので、当日の発表を視聴された方だけでなく、JST のアーカイブを見て関心を持った企業等から問合せがあることが期待される。

以上